

「心連心：中国高校生長期招へい事業」第12期生 来日歓迎レセプションを開催

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）日中交流センターでは2006年より毎年、中国各地から日本語を学ぶ高校生を約1年間招へいし、日本各地の高校に留学する機会を提供する事業「心連心：中国高校生長期招へい事業」を行っています。このたび、2017年9月、第12期生30名の来日にあわせ、日本各地の受入れ校担当者やホストファミリーなど関係者をお招きし、9月8日（金）東京都内にて来日歓迎レセプションを下記のとおり開催いたします。



2016年9月実施、第11期生の来日歓迎レセプションの様子

©photographer 相川 健一

当基金では、中国教育部（日本の文部科学省に相当）の協力の下、2006年より中国高校生長期招へい事業を実施してまいりました。招へい生らは北海道から沖縄まで、日本各地の高校で「普通の日本人と同じ」高校生活を送ります。寮で生活する生徒もいれば、ホストファミリーの家でホームステイする生徒もいます。中国ではあまり経験することのない部活と勉強との両立、地域によっては独特の方言も混じった日本語でのクラスメートとの会話、「一人っ子」が当たり前の中国ではなかなか経験しない家でのお手伝い…目にする、耳にすることすべてが新鮮な環境のなかで、困難にもぶつかりながら日々生活し、翌年7月には日本語レベルも、一人の人間としても立派に成長して、中国へ帰国します。

この機会に、来たる日本各地での留學生活に対する期待と不安に胸をふくらませ、それぞれの目標を抱いた招へい生らの姿をご覧いただければと思います。

「心連心」——中国語で“心と心をつなぐ”の意——これが日中交流センターのスローガンです。日本と中国、両国の人々の心と心をつなぎ、日中友好の架け橋となる人材の育成に取り組んでまいります。

つきましては、このたびの歓迎レセプションをはじめ事業実施期間中、ぜひご取材や貴媒体でのご紹介賜れますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

記

【日 時】	2017年9月8日（金）18:00～20:00（開場は17:30）
【会 場】	都市センターホテル（東京都千代田区平河町2-4-1）5階「オリオン」
【内 容】	本事業紹介、招へい生自己紹介、招へい生代表挨拶
【主 催】	独立行政法人国際交流基金 日中交流センター
【協 賛】	カシオ計算機株式会社、株式会社資生堂、株式会社三菱東京UFJ銀行

以上

主催者・本事業に関するお問い合わせ： 国際交流基金 日中交流センター（担当：金子）

Tel: 03-5369-6074

取材に関するお問い合わせ： コミュニケーションセンター（担当：熊倉、二村、常盤）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 / E-mail: press@jpf.go.jp